

布1枚から創り出すハンドメイドディスプレイ

# ピンワーク講座

【第2回ベーシックコース】

2011年  
**2/3(木), 2/4(金)** 平日クラス  
**2/5(土), 2/19(土)** 土曜クラス

詳細スケジュール、講座の内容は裏面をご確認ください



## Message

ピンワークは、布一枚からハンドメイドによって創り出す装飾技術です。一枚の布でファンタスティックなドレスを創り出すこともできますし、何もない空間をドラマティックに装う事もできるのがピンワークの魅力です。また、とくに大がかりな工具を必要とせず一人でできる手軽さ、そして布はカットせずに使用するので、とり外して何度でも使用できるコスト軽減も大きな魅力です。その技術はプロのデコレーターの中でも限られた人のみが持つもので、現在ではそれを伝える場、教える場が非常に少なくなっていました。JDCAの特別講座により、ピンワークの技術とともにその魅力を皆さまにお伝えできる機会ができましたことは大変嬉しく思います。〈ものづくり〉に携わる皆さまには、さまざまな演出シーンで必ずお役に立つテクニックになるかと思えます。ひとりでも多くの方々にこの魅力と技術をお伝えし、今後さまざまな場面で、布一枚によるディスプレイ手法に出逢える事をとても楽しみにしています。

原田朋乎

講師 ディスプレイディレクター  
原田朋乎 はらだともこ

**プロフィール**  
文化服装学院 ピンワーク科卒業  
VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)の専門家として、長年百貨店のディスプレイを手懸ける。また、売り場づくりやディスプレイに関する社員研修を行い人材育成にも注力。熟練されたハンドテクニックを確立しながらも、常に最新のトレンドを探索し続けるソウルフルな活動や、温厚篤実な性格から人望を集め、ウィンドウディスプレイにおいてカリスマ的存在として注目されている。

**現在の主な仕事**  
・日本橋高島屋・新宿伊勢丹など、百貨店のウィンドウ・店内VPステージのショーイング  
・GAP原宿店 ウィンドウ・店内ディスプレイスペースのショーイング  
・NHK情報番組「あさイチ」のスタジオセットイング



# ピンワークとは About pin work

ピンワークとは、布を使ったディスプレイの総称で、布の風合いを活かしながら美しいドレープをつくったり、さまざまな表情をつけて装飾していく手法です。

ピンワークは1960年代にパリから日本に入ってきました。もともとはテーラー(洋服の仕立て屋)が、布の美しさをPRしていく為にデコレーターを雇い、布の反物をマネキンやポディーに巻き付けてウインドウに飾っていました。飾られた布はその後、ドレスや洋服に仕立てられてお客様に届けられるので裁断は禁物。飾る際には、布を傷つけないように最小限のピンを使ってディスプレイされました。その為、美しいドレープで飾るテクニックとともに、復元できる状態で飾るテクニックがピンワークの手法として確立されました。

現在でも世界のさまざまなディスプレイシーンで、ピンワークの手法を使ったディスプレイが施され、人々を魅了しています。照明によって美しさと輝きを増すテクスチャーや、他の素材にはない優雅なフォルムは、空間全体を昇華させる要素として欠かせない存在となっています。



B



B



B

## ピンワークのタイプ別ディスプレイ

ピンワークのディスプレイは大きく3つのバリエーションがあります。今回の講座では基本のテクニックを覚える事で、それぞれのディスプレイに応用できます。

**A** マネキンやトルソーに巻き付けて仕立てていくピンワーク独特の、奔放でファンタスティックなドレスを仕立てることが出来ます。

**B** 展示品の背景として、背面や什器に装飾する空間全体をまとめながら、展示する商品や作品を引き立てる効果があります。

**C** 大きな空間に対してダイナミックに布を施す躍動感やラグジュアリー感が生まれ、活気のある大空間演出ができます。



C



A



A

## 具体的活用方法

いつもの展示方法で満足していませんか？一枚の布でこう変わります。

### 洋服のディスプレイ、なんだか寂しい！



**ビフォー(上)**  
せつかくのコーディネートがぼやけてしまい、あまり印象に残りません。

**アフター(右)**  
空間の大部分を占める背景に、洋服のテイストにあった布をピンワークするだけで、全体に迫力が出て商品への注目度も高まります。

### お花の作品展示、いつもワンパターン！



**ビフォー(上)**  
トーンを合わせた布をチョイスしているのですがまとまって見えませんが、メッセージ性が感じられません。

**アフター(右)**  
ピンワークを加えると光と影が生まれ躍動感が生まれます。花も活き活きと感じられ、印象に残りやすい演出ができます。

## ピンワークディスプレイの5つのメリット

布だけを使って自分の手で作れるピンワークディスプレイは、とってもシンプルなディスプレイです。

- 1 手に入りやすい**  
ピンワークに必要な布は、洋服やカーテンなど普段私たちの生活の中でも親しみのある素材です。選ぶときにもイメージしやすく、どこでも手に入れることができます。
- 2 下準備がいらない**  
通常ディスプレイやフラワーアレンジなど、材料をカットしたりメカニックを仕込んだり、下準備に時間がかかります。ピンワークでは買ってきた布は加工せず、そのまま使用するので下準備などの時間がかかりません。
- 3 特別な工具がいらない**  
ピンワークに必要な工具は家庭にある裁縫道具のみ。はじめに揃える工具が少ないので、お金をかけずに、誰でもすぐにはじめられます。  
※ピンワーク用のシルクピンなどもありますが、家庭用のまち針でも代用できます。
- 4 一人でする**  
基本のテクニックを覚えたら、自分一人でディスプレイができます。自分のペースで感性的に仕上げることが出来ます。

**5 再利用できる**  
使用後の布はとり外して再利用できるので、ある程度の種類をあらかじめ揃えておけば、毎回調達しなくても使いまわしが利き、コストも軽減できます。

## Interview

2010年7月開催の講座には総勢100名の方が参加され、会場は熱気に包まれました。2日間の講座を修了した方々の声をご紹介します。



浅井薫子さん  
フラワーアーティスト



すごく為になりました！  
レッスンにもとり入れられますね。  
作品展などで使用するドレスはかさ張るので、運搬にいつも苦勞しています。  
布一枚でこんなドレスが作れるなら、移動も楽になり応用が利きますね。



JDCAの講座にはいつも感動があります！  
遠方から参加した甲斐がありました。

小ぶりなビーズ作品を魅せる空間づくりまで学べました！  
ドレス制作では実践を意識して、ビーズ作品をひきたてるスリムなデザインにしました。



堀口初恵さん  
ビーズフラワーアーティスト



三石有紀恵さん  
ディスプレイクリエイター



夢中になっていたらあっという間でした！  
次回もまた受けてみたいです。  
自分のドレスデザインがピンだけで形になっていくのには感動しました！  
次はフェイクファーやベルベットなどの生地にも挑戦してみたいです。

# 講座カリキュラム&スケジュール

ピンワークの基礎から学び、ドレス制作や背景の作りこみまでの実習を交えた2日間の講座をご用意いたしました。初心者でも、すぐに実践できるカリキュラムとなっています。他ではなかなか学べない貴重な特別講座です。

## 2/3・2/5

午前2.5時間

### ・ピンワークデモンストレーション

トルソーの土台作りからドレスを仕上げるまでのプロセスを実演。



### ・ピンワークの基礎 (スライドによる解説)

#### ・ピンワークとは?

(ピンワークディスプレイの事例をスライドで解説します)

#### ・布の種類の説明



### ・ピンワークの基礎テクニック

#### ・5つの基礎テクニック実習

(アン・ピエ、ダブル・ピエ、タッキング、ギャザリング、ドレープ)



## 2/4・2/19

午前2.5時間

### ・背景としてのピンワーク実演、実習

ウインドウやステージの背景として、背面や什器に装飾するピンワークのテクニックを習得します。

(5パターンの布の特性を活かしたピンワークサンプルを実演を交えながら解説。そのうちの2パターンをグループワークで実習します。)



#### 布の種類

サテン、オーガンジー、チュール、シャンタン、ベルベット



#### 5パターンの背景



午後2.5時間

### ・ピンワーク実習 (ドレス制作)

一人一台のトルソーを使って、ドレスのピンワーク実習を2パターン(ミニドレス・ロングドレス)行います。



ロングドレス

ミニドレス

午後 2.5 時間

### ・ピンワーク (作品制作)

一人一台のトルソーを使用して、自分のイメージどおりの作品を完成させます。

終了後はステージ上に作品を展示して撮影。(講師評価)



会場 : 横浜ディスプレイミュージアム 1F イベントスペース  
 講師 : 原田朋乎  
 主催 : ジャパンディスプレイクリエイターアカデミー

### ピンワーク講座 ベーシックコース全2回 (2日間)

月日 : 2/3 (木), 2/4 (金) クラス ・ 2/5 (土), 2/19 (土) クラス

時間 : 10:30~13:00 (昼食) 14:00~16:30

定員 : 25名

受講料 : 18,000円

材料費他 : 7,000円

※ 受講料にはテキスト代が含まれます。

※ 材料費他には布代、トルソーレンタル費、昼食費が含まれます。

持物 : ピンクッション、裁ちバサミ、カメラ (任意)

修了証 : 全講座受講及び、上記制作物の完成と作品写真の提出者に修了証をお配りします。(無料)

### お申込み方法 いずれかでお申込みください。

・電話 : 045-441-5274 (10:00~18:00)

・FAX : 045-441-0644 (24時間)

・e-mail : info@jdca.jp

・Web : http://www.jdca.jp  JDCA  検索

※ディスプレイミュージアム2F受付でもお受けしております。

※webサイトは12月上旬からの受付開始となります。

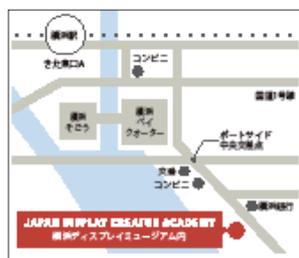
### お申込みの流れ

① 電話・E-mail・FAX・WEBディスプレイミュージアム2F受付のいずれかでお申込みください。

② お申込み内容の確認および詳細をご連絡させていただきます。(当日の持ち物と受付時間もお知らせします。)

③ 受講料を下記にお振込みください。ご入金を確認した時点でお申込み完了となります。

【お振込先】 横浜銀行 中央市場支店 (普) 1163772 口座名義 株式会社ポピー



## JAPAN DISPLAY CREATOR ACADEMY

### ジャパンディスプレイクリエイターアカデミー

〒221-0055 横浜市神奈川区大野町 1-8 アルテ横浜

横浜ディスプレイミュージアム内

TEL:045-441-5274 FAX:045-441-0644

e-mail info@jdca.jp URL http://www.jdca.jp

【ACCESS】

横浜駅きた東口より徒歩 12分 / 京急神奈川駅より徒歩 10分

## 早割りキャンペーン!

12月中にお申し込みをされた方には、受講料が割引になるクーポン券が適用されます。

# 3,000円割引クーポン

キャンペーン期間 12月27日(月) 18:00まで!